

夢咲楽

～和輪話通信～

目次	■ 「キッズダンス体験」実施 1	■ オンラインゲームの危険性 3
	■ 少年育成サポーター 活動紹介 2	■ 少年育成サポーター 各班紹介 4

「キッズダンス体験～リズムにのってダンスしよう!～」を開催しました!



11月1日、氏家駅前のさくらスクエアで、キッズダンス体験を実施しました。さくら市内のダンスが好きな小学生がたくさん集まって、感染症対策をしながら楽しく活動しました。



とちぎの元気な子ども育て隊!!

～とちぎの子ども育成憲章 マスコットキャラクター～

11月は
子供・若者育成支援
強調月間です。



～少年育成サポーター 活動紹介～

「あいさつ巡回活動」を再開!

新型コロナウイルス感染症対策による休校等により、5月は実施を見合わせました。

7月より活動を再開し、子どもたちと元気にあいさつを交わせるようになりました。



啓発活動を実施!

～子供・若者育成支援強調月間～

本年度は、新しい生活様式で啓発活動を実施しました。

青少年を非行や違法薬物などの犯罪から守るため、大人は何をすべきか、しっかり考えていきましょう!



ダメ!ゼッタイ!薬物乱用

10月1日から11月30日まで、全国一斉に「^{まやく}麻薬・^{かくせいざい}覚醒剤乱用防止運動」を実施しています。

薬物の使用は、1回だけでも乱用になります。

薬物の乱用は、健康を損なうだけでなく、他の犯罪の引き金になるなど、社会に与える影響は非常に大きなものになります。また、薬物は一度でも使用すると自分の意志でやめることは困難です。

だから、絶対に薬物を使用しないでください。

大切な家族や友達、そして自分を守るために、悩んだ時は必ず信頼できる誰かに相談しましょう。

私たち「わわわ隊」でも広報の動画を作成しました。

ぜひご覧ください。



[動画QRコード]

「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用 再犯防止 編
～大麻・覚せい剤～



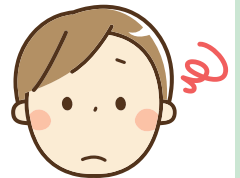


ICT ワンポイントアドバイス



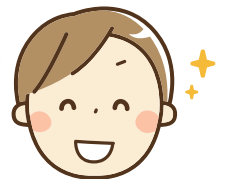
お母さんの知らない請求書が届いたんだけど、何か知らない？
最近、よくスマートフォンでゲームをやっているみたいだけど…

ゲームの中で買い物はしたけど、それってお金かかるの？



スマートフォンのゲームアプリで遊んでいたお子さんが、課金を繰り返し、気づいたら数十万円の請求書が届くというトラブルが報告されています。
ダウンロードは無料でも、課金しないと先に進むのが難しくなるゲームもありますので、保護者は注意が必要です。

この前、ゲームで仲良くなった子に、「今度会おう」って誘われたんだ。会ってもいいよね？



え？一緒にゲームしてるのって、学校の友達だけじゃないの？

オンラインゲームには、チャット機能があり、リアルタイムで情報交換やメッセージのやり取りができます。しかし、便利な反面、個人情報を読み出され、性犯罪や誘拐事件に巻き込まれるトラブルが発生しています。

【保護者の皆様へ】

子どもにスマートフォンやゲームを与え、家の中で静かにしているから安心だと思ったら大きな間違いです。

オンライン上のつながりを悪用する人も潜んでいます。

お子さんと話し合い、お互いが納得して実行できるルールを決めるなど、楽しく安全に遊べる環境を整えていきましょう。

体験活動班



子どもたちが安全な自然の大地を駆け回り、友だちを思いやり、失敗を恐れないものづくりに挑戦する環境づくりを推進します。

班長 森山 京逸

広報啓発班



わわわ通信はすべてが手作り、旬の情報盛りだくさん。本年度は初の動画も作成しました。コロナ禍での、ネット時代の先駆けとしてご期待ください。

班長 福田 克之

研修班



本年度も研修班では、少年育成サポーターが有意義な研修活動を行うことができるよう、努めて参ります。

班長 齋藤 秀夫

ICT研究班

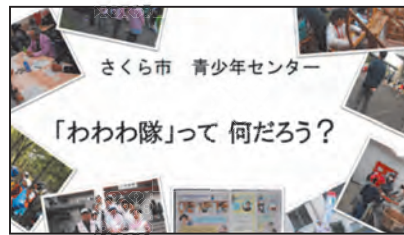


インターネット、SNSを通じた犯罪が多発しています。こういった犯罪に巻き込まれないよう、危険周知を行っています。

班長 岡村 浩雅

「わわわ隊」はこんな活動をしています！

みなさんに「わわわ隊」を広く知ってもらえるように、紹介動画を作成しました。ぜひご覧ください。



「わわわ隊」とは

「(和)やかに(輪)になって(話)そう。」という、青少年センター少年指導員のみなさんの思いから、「わわわ隊」という愛称がつけられました。

さくら市青少年センター少年指導員の名称が変わりました！

8月1日より、「さくら市青少年センター少年指導員」が「さくら市青少年センター少年育成サポーター」に変わりました。今後とも、よろしくお願いいたします。
※活動内容に変更はありません。



あとがき

新型コロナウイルス感染症の被害は全世界に拡大しており、まさにコロナ禍にあります。若い世代では、オンラインネットワークによるコミュニケーションの場を活用していますが、世代をこえた縦のつながりを持つことが難しい時ではないでしょうか。こういった時こそ、日常の声掛けやあいさつが大事になってきます。私たち大人が普段からまわりの子どもたちに気を配り、安全・安心を保っていきましょう。

わわわ隊 飯島 満

ただいま、おがえりって言いあえるまに
みんなで広げよう
シトラスリボンプロジェクト
INとちぎ



わたしたちは
シトラスリボンINとちぎ
に参加しています

■広報啓発班・ICT研究班

飯島 満・大河原 千晶・岡村 浩雅・福田 克之・村上 佳彦

さくら市の子どもを
みんなで育てよう



ゆめさくら わわわつうしん
夢咲楽〜和輪話通信〜 第41号
発行日 令和2年11月15日

発行 さくら市青少年センター(事務局 生涯学習課)
〒329-1492 栃木県さくら市喜連川4420-1
電話 028-686-6621 FAX 028-686-5368
電子メール syogaigakusyuu@city.tochigi-sakura.lg.jp
市ホームページ http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp